

令和3年度

事業報告書

1. 法人運営事業
2. ふれあいのまちづくり推進事業
3. ボランティア活動事業
4. 在宅福祉推進事業
5. 共同募金配分事業
6. 地域支援事業
7. 福祉サービス利用援助事業
8. 生活困窮者自立支援事業
9. 介護保険事業
10. 障がい児者支援事業
11. 団体事務

社会福祉法人 海津市社会福祉協議会

1. 法人運営事業

(1) 理事会

回数	開催年月日・場所	議決事項等
第1回	令和3年6月8日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・顧問の選任同意について ・会長及び常務理事の職務の執行状況について ・令和2年度事業報告について ・令和2年度決算報告について ・理事の選任案について ・監事の選任案について ・評議員候補者の推薦について ・評議員会の開催について
第2回	令和3年6月29日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・会長の選任について ・副会長の選任について ・常務理事の選任について ・資金運用責任者の選任について ・顧問の選任について ・評議員選任・解任委員の選任について ・評議員選任・解任委員会の開催について
第3回	令和3年12月1日(水) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・顧問の選任同意について ・会長及び常務理事の職務の執行状況について ・令和3年度上半期事業報告について ・令和3年度収支中間報告について ・令和3年度補正予算(第1回)について ・評議員候補者の推薦について ・評議員会の開催について ・評議員選任・解任委員会の開催について
第4回	令和4年3月8日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」 (※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、同意書による理事会決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・令和4年度収支予算について ・役員等賠償責任保険契約について ・事務局長の選任について ・海津市デイサービスセンター南濃における「共生型サービス」の実施について ・定款細則の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・職員就業規則の全部改正について ・臨時職員等就業規則の全部改正について ・職員の育児・介護休業等に関する規則の全部改正について ・個人情報保護規程の全部改正について ・虐待防止に関する規程の制定について ・評議員会の開催について

(2) 評議員会

回数	開催年月日・場所	議決事項等
第1回	令和3年6月29日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告について ・令和2年度決算報告について ・理事の選任について ・監事の選任について

第2回	令和3年12月22日(水) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度上半期事業報告について ・令和3年度収支中間報告について ・令和3年度補正予算(第1回)について
第3回	令和4年3月24日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・令和4年度収支予算について

(3) 部会

①地域福祉部会

開催年月日・場所	協議内容
令和3年10月1日(金) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善計画の進捗状況について ・令和4年度事業と予算編成について
令和4年2月22日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・令和4年度予算について

②事業部会

開催年月日・場所	協議内容
令和3年10月5日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善計画の進捗状況について ・令和4年度事業と予算編成について
令和4年2月22日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・令和4年度予算について

(4) 監査

開催年月日・場所	監査内容
令和3年5月18日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告について ・令和2年度決算報告について
令和3年11月12日(金) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度上半期事業報告について ・令和3年度上半期収支中間報告について

(5) 評議員選任・解任委員会

開催年月日・場所	監査内容
令和3年6月29日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・新評議員の選任について
令和3年12月14日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・新評議員の選任について

(6) 理事研修会

開催年月日・場所	監査内容
令和3年8月31日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	<ul style="list-style-type: none"> ・海津市社会福祉協議会の現状 ・相談支援の現場から <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。内容については10月に開催した部会で説明を行った。</p>

(7) 経営改善計画の検討

経営改善計画の進捗状況を部会において検討した。

(8) 社協会費

	件数	金額	昨年比	昨年比金額
一般会費	9, 275件	9, 274, 500円	-30件	-30, 500円
特別会費	237件	816, 000円	-20件	-41, 000円
賛助会費	175件	1, 416, 000円	-22件	-212, 000円
合計	9, 687件	11, 506, 500円	-72件	-283, 500円

2. ふれあいのまちづくり推進事業

(1) 地域福祉活動の推進

①第3次地域福祉活動計画（あいプラン）の推進

平成30年度に策定された第3次地域福祉活動計画（あいプラン）を推進し、各種社会福祉協議会事業、活動を行った。また、第4次地域福祉活動計画策定に向け、第3次計画の評価（事務局内）を行った。

②地区福祉活動計画の策定・評価

市内小学校10校区に設置された地区社会福祉協議会の役員会、運営委員会等で各地区における令和3年度計画の評価と令和4年度計画の策定への支援を行った。

③地区社会福祉協議会の活動支援

社会福祉協議会の各地区担当職員が地区社会福祉協議会の役員会、運営委員会等に参加し、地区社会福祉協議会事務局のサポートや助言を行った。また必要に応じて随時、相談、助言、情報提供を行った。

④地域福祉懇談会の開催

地区社会福祉協議会において、地区における福祉課題について協議し、解決に向けた施策、活動について話し合った。また、コロナ禍で実施できない地区については、役員のみでの懇談やアンケートの実施などの方法を助言した。

⑤地区社会福祉協議会連絡会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

令和3年5月19日（水）に地区社会福祉協議会代表者会議を開催し、地区社会福祉協議会の現状や課題について意見を聞いた。

⑥福祉推進委員の活動支援

地域における見守り役、専門機関への連絡調整役、福祉活動の推進役を果たす福祉推進委員の活動を支援した。個々の相談に応じ、情報の提供等を行った。また、コロナ禍での見守り訪問について社協だよりや福祉推進委員だよりを通じて事例紹介、情報提供を行った。

⑦福祉推進委員会の開催

福祉推進委員の専門性の向上と活動支援のため、研修会を開催した。また、民生委員児童委員を交えた意見交換会を開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2地区（下多度地区、高須町内地区）のみは実施できたが、11地区は延期とした。このほか、10月に福祉推進委員だよりを発行し、情報提供を行った。

(役員会) 福祉推進委員役員20人

会議名	第1回海津市福祉推進委員役員会
開催日	令和3年5月21日（金）
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の選出について ・今年度の福祉推進委員会の開催について ・民生委員児童委員への名簿の提出について ・近隣助け合いネットワーク事業について
出席者数	15人

会議名	第2回海津市福祉推進委員役員会
開催日	令和3年11月10日(火)
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
協議事項	・今年度の福祉推進委員会の開催について ・今後の予定について ・福祉推進委員活動の動画撮影への協力依頼について
出席者数	13人

(下多度地区) 福祉推進委員11人、民生委員児童委員5人

会議名	第1回海津市福祉推進委員会・下多度地区
開催日	令和3年12月21日(火)
場所	みかげの森「プラザしもたど」
協議事項	・福祉推進委員活動について ・海津市生活支援体制整備事業について ・民生委員児童委員、福祉推進委員意見交換
出席者数	福祉推進委員8人、民生委員児童委員5人

(高須町内地区) 福祉推進委員14人、民生委員児童委員4人

会議名	第1回海津市福祉推進委員会・高須町内地区
開催日	令和4年1月19日(水)
場所	海津市OCT文化センター
協議事項	・福祉推進委員活動について ・海津市生活支援体制整備事業について ・民生委員児童委員、福祉推進委員意見交換
出席者数	福祉推進委員9人、民生委員児童委員4人

⑧近隣助け合いネットワーク事業

それぞれの地域が福祉活動を行い、見守りネットワークの形成に努めた。事務局では地域の福祉活動の支援として、補助金の交付並びに自治会での福祉座談会や福祉映画会等のコーディネートを行った。また、コロナ禍での活動について情報提供を行った。

(近隣助け合いネットワーク事業補助金申請地区)

地区名	区・自治会数	備考
海津	21地区	前年度比(-10地区)
平田	7地区	前年度比(-1地区)
南濃	17地区	前年度比(-6地区)
合計	45地区	前年度比(-17地区)

⑨ふれあいいきいきサロン支援事業

市内で開催されている「ふれあいいきいきサロン」へ補助金の交付や各講座(介護予防教室、福祉映画会など)のコーディネート、運営に関する相談など側面的支援を行った。また、コロナ禍でも工夫しながら活動している活動事例や、訪問型に切り替えて地域のつながりを絶やさず活動した事例を社協だよりで紹介した。※実施団体:46団体(前年-1団体)

ふれあいいきいきサロン代表者会議、サロンレクリエーション講座及び歳末いきいきサロン支援事業説明会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

サロン代表者会議の代替として、サロンの実施状況等のアンケートを行い、取りまとめて情報提供をした。

⑩生活福祉資金貸付事業

低所得世帯等へ資金貸付を行った。また経済的自立を支援し、社会参加の促進を図った。

新規貸付件数	81件	教育支援資金 2件 特例緊急小口資金 30件 特例総合支援資金 49件	前年度比(-84件)
総貸付件数	259件	(償還継続中)	前年度比(+70件)

⑩フードバンク「きずな」事業

くらしサポートセンターと連携し、地域の団体や個人から提供していただいた食料を、食に困っている方や食支援を必要とする団体等へ提供し、くらしの安定と自立を支援した。

岐阜県社会福祉協議会を通じ、大型商業施設（羽島市）・大手ドラッグストアからの食品の提供を受けた。

食糧支援	62世帯	前年度比（-10世帯）
支援回数	572回	前年度比（+5回）
食品提供	261回	前年度比（+56回）
県社協からの提供	20回	前年度比（+5回）

⑪視覚障がい者のつどい

視覚障がい者で身体障害者手帳1～3級を所持している方を対象に、交流や外出機会の確保、団体の組織化を図ることを目的に、日帰り旅行を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

⑫心身障がい児者たなばたまつり

障がい児者を持つ親の会（すみれの会）、海津特別支援学校PTAと共催、また、市内の障がい者就労支援事業所（6事業所）の協力のもと開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

（2）相談援助活動の推進

①総合相談事業

◎法律相談の実施

海津・平田・南濃の各会場において、月1回弁護士による法律相談窓口を開設し、法律に関わる相談に対応した。

（海津ひまわり）全8回 実施月：5～6月・8～9月・11～12月・2月・3月（1ヶ月4件）

日 時	第3火曜日 13時30分～15時30分
場 所	海津総合福祉会館「ひまわり」
相談延べ件数	42件
利 用 率	利用率97% 利用枠32 利用人数31人

（平田やすらぎ会館）全8回 実施月：4～5月・7～8月・10～11月・1～2月（1ヶ月5件）

日 時	第4月曜日 13時30分～16時
場 所	平田総合福祉会館「やすらぎ会館」
相談延べ件数	44件
利 用 率	利用率95% 利用枠40 利用人数38人

（南濃ゆとりの森）全8回 実施月：4月・6～7月・9～10月・12～1月・3月（1ヶ月4件）

日 時	第2水曜日 9時30分～11時30分
場 所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
相談延べ件数	32件
利 用 率	利用率84% 利用枠32 利用人数27人

◎巡回相談の実施

民生委員児童委員と社会福祉協議会職員が、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯等を訪問し、要望や日常生活の困りごとなどの相談に応じた。

地 区 名	民生委員担当地区数	訪 問 世 帯 数	訪 問 者 数
海 津	24地区	257件	328人
平 田	15地区	158件	199人
南 濃	28地区	447件	601人
合 計	67地区	862件	1,128人

◎結婚相談の実施

海津市内において、結婚相談員による結婚相談窓口を開設し、結婚に係る相談に対応した。
全9回実施 ※9月・2月・3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

日 時	通常相談：毎月第1火曜日 13時30分～15時30分 (4月、7月、10月、2月は、第1土曜日 9時00分～11時に実施)
場 所	海津総合福祉会館「海津ひまわり」
相 談 員	3人
登録者の状況	①登録者数(令和4年3月末現在)：男性30人 女性16人 ②令和3年度新規登録：男性15人(前年比+3人) 女性11人(前年比+7人) ③登録者の平均年齢 男性42歳 女性36歳 ④登録者の住所地 男性 海津市16人 海津市以外14人 女性 海津市13人 海津市以外3人
相 談 件 数	相談日來所相談件数 62件(前年比+3)(本人34件、家族28件) 相談活動の状況 相談員電話対応195件 相談員見合い14件 マリサポ見合い15件 海津市結婚相談所成立件数0件 相談所以外成立件数3件 事務局相談 201件
活 動 状 況	①第1回結婚相談員情報交換会 令和3年7月21日 ②第2回結婚相談員情報交換会 令和4年2月24日 ③結婚相談登録カード新様式に変更 ④結婚相談PRポスター掲示 市内店舗等 43カ所

(3) 広報PR活動の展開

①海津市社会福祉大会の開催

社会福祉事業関係功労者に対する表彰・感謝を行うとともに、福祉協力校活動発表、記念講演を参集型で行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ホームページ上でのweb開催とした。表彰者は、個別に対応した。

- ・被表彰者 10人、8団体(民生委員児童委員、ふれあいいきいきサロン、ボランティア団体、結婚相談員、ボランティア個人、地区社会福祉協議会、社会福祉施設優良職員、市社会福祉協議会理事)
- ・感謝状2人
- ・福祉活動発表 「笑顔と思いやりであふれる高須小学校」高須小学校
- ・講演 「コロナ禍における災害ボランティア活動」兵庫県立大学大学院 教授

②社協だより「ぬくもり」の発行

社会福祉協議会の事業や活動、主催行事、各種ボランティア活動等を市民に報告や紹介を行った。また同時に事業への参加募集や行事案内を行った。ボランティアやサロン活動の勧奨を行い、社会福祉に関する活動や事業の普及と啓発に努めた。年度初めの特別号、奇数月の隔月発行の、年7回発行した。発行月の前には社会福祉協議会内で編集会議を行った。

- ・有料広告掲載件数 1件(2枠)

③ホームページ作成・管理・運営・更新

社会福祉協議会事業の紹介や募集案内等を掲載し、インターネットによる情報発信を行った。また、YouTubeを活用したPR動画を作成した。

- ・アドレス <http://www.kaizu-wel.jp>

3. ボランティア活動事業

(1) ボランティアセンター機能

①ボランティア登録・斡旋

ボランティア活動希望者に対し、希望する分野のボランティア情報の提供を行った。

ボランティアセンターにボランティア登録をした方の活動コーディネートや保険の加入手続を行った。また、ボランティアに興味や関心を持っていただくことを目的として、社協だよりにボランティアセンター登録団体・個人の活動紹介や、各種ボランティア募集の掲載を行うなど、情報を発信した。

◎ボランティア登録状況

団体登録	72団体 2,327人	前年度比(-4団体) 前年度比(-136人)	
個人登録	153人	前年度比(-6人)	※災害ボランティア 95人含む

◎ボランティア斡旋状況

種別	内容	依頼件数	延活動日	延活動者数	依頼者
託児	栄養教室、離乳食学級等における託児	0件	0日	0人	
外出支援	チューリップ祭、買物等外出時の車いす介助	0件	0日	0人	
行事支援	福祉施設等でのレクリエーション、学校行事等の手伝い	0件	0日	0人	
福祉協力校	体験学習等	15件	11日	14人	小学校、高校
その他	高齢者サロン、学童保育等	4件	4日	3団体 13人	サロン代表者、学童の先生等
合計		19件	15日	3団体 27人	

◎ボランティア活動保険助成(1人200円補助)

令和3年度加入者 1,705人 (前年度比-25人)

②ボランティア講座の開催

◎ボランティアのためのオンライン入門講座

オンライン(ZOOM)を活用して、ボランティア活動に参加したり、交流の幅を広げるきっかけを作ることを目的に開催した。参加者は、ZOOMの使い方の理解を深め、受講後のボランティア活動に活かすことができた。

開催日	令和4年3月11日(金) 13:30~15:30 (講義・演習)
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
講師	特定非営利活動法人 ぎふNPOセンター 理事・事務局長
参加者	5人

③ボランティアスクールの開催

夏休みを利用して、市内の小学4年生以上・中学生・高校生を対象にボランティアに関する体験学習等を行い、福祉への理解・関心を深めることができた。

◎盲導犬ふれあいコース

開催日	令和3年8月4日(水) 13:15～14:45
場所	海津総合福祉会館「ひまわり」
講師	中部盲導犬協会
参加者	25人

④子どもの居場所づくり団体支援事業

地域の子どもたちが安心して生活ができるように、学習、交流、居場所などを提供する団体への活動支援や活動の助成を行った。令和3年6月より、ボランティア団体「ほっとハウス」による“こんたん家”がスタートした。開始前には、団体と事務局で随時話し合い、側面的な支援を行った。

⑤災害ボランティアセンター運営事業

- ・災害ボランティアセンター設置マニュアル周知のため、社会福祉協議会職員を対象に説明会を開催した。
- ・災害時における協力体制に関する協定を、海津市、公益社団法人大垣青年会議所、海津市社会福祉協議会の3者で結んだ。

⑥海津市ボランティア連絡協議会支援事業

ボランティア同士のネットワーク強化（地域活性化）のために側面的支援を行った。

◎ボランティア連絡協議会の活動内容

- ・総会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面議決。
- ・交流研修会 「ボランティアのための傾聴」(ZOOM研修) 令和3年12月9日(ゆとりの森)
- ・わくわくボランティアフェスティバル 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。
- ・ボランティアリーダー研修 「アンガーマネジメント」令和4年3月12日(ふるさと会館)

※その他役員会を7回開催。

※各部会1～2回開催。(ハンディ・レス、地域福祉と安全、サロン・レク、きずなとライフ)

(2) 福祉教育活動の展開

①福祉協力校事業

市内14校を福祉協力校に指定し、児童・生徒を対象として、ボランティア活動や福祉活動を進めるなかで、社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕や社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒を通じて家庭や地域においても福祉の心を深めることができるような教育の実践・研究を行うことを目的として、助成を行った。

②福祉協力校連絡会

各学校の福祉教育担当教諭が参加して、福祉協力校連絡会を年2回開催し、取り組みの確認や情報交換、意見交換を行った。

③福祉教育のあゆみ編集

令和2年度の福祉協力校事業の活動をまとめて冊子を作成した。

4. 在宅福祉推進事業

(1) 在宅介護支援センター事業

在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、ニーズに対応した各種保健福祉サービスが総合的に受けられるよう来所、訪問、電話相談により対応した。また、行政機関・サービス実施機関等との連絡調整等を図った。

(相談件数)

在宅介護支援センター海津	6, 114件	前年度比 (+2, 192件)
在宅介護支援センター平田	3, 479件	前年度比 (+1, 833件)
在宅介護支援センター南濃	5, 146件	前年度比 (+2, 182件)
合 計	14, 739件	前年度比 (+6, 207件)

(2) 介護用品支給事業

介護保険で「要介護4または5」の認定を受けた方のうち、在宅介護で紙おむつ等を使用した場合に、紙おむつ購入費の一部補助を実施した。

- ・支給額：1ヶ月4, 000円（自己負担1割）※オムツ券発行
- ・支給品目：紙おむつ、介護用使い捨て手袋、使い捨て清拭タオル、口腔ケア用品

給付枚数	852枚	前年度比 (+16枚)
使用枚数	839枚	前年度比 (+31枚)
給付額	3, 408, 000円	前年度比 (+64, 000円)
使用金額	3, 332, 345円	前年度比 (+117, 076円)

(3) 安否確認・配食サービス事業

令和3年度の配食サービスは、年4回実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべて中止となった。

◎活動内容

- ・市との打ち合わせ会(9月)
高齢介護課と社会福祉協議会で会議を開催。今後の方向性や方針を決定した。
- ・調理、配食ボランティア懇談会
〈日にち〉令和4年1月13日 参加者21人
〈内 容〉現状と課題
今後の方針
必要性・目的などの懇談、意見交換

(4) 見守りメッセージ訪問事業

ひとり暮らし高齢者および高齢者世帯で名簿登録している方の見守り、安否確認を目的として、福祉推進委員が見守りメッセージや絵手紙を持って対象者宅を訪問した。

11月は返信ハガキを同封して、315通の返信あり。困りごとや体調不良を訴える対象者に、訪問や電話で対応した。

3月は不織布マスクを配布し、対象者から好評だった。

- ・実施期間：5月、7月、9月、11月、1月、3月（6回）

地区名	延訪問件数	備考（※前年度は8回実施）
海 津	2, 004件	前年度比 (-941件)
平 田	1, 222件	前年度比 (-649件)
南 濃	3, 547件	前年度比 (-1, 316件)
合 計	6, 773件	前年度比 (-2, 906件)

(5) 車いす貸出事業

一時的に車いすを必要とする方に対し、車いすの無料貸出を行った。

(貸出し件数)

地区名	件数	件数
海津	35件	前年度比 (+25件)
平田	7件	前年度比 (+4件)
南濃	28件	前年度比 (+10件)
合計	70件	前年度比 (+39件)

5. 共同募金配分事業

(1) 一般配分事業

①ひとり暮らし高齢者のつどい

【各地区ひとり暮らし高齢者のつどい】

各地区社会福祉協議会に実施を依頼し、活動への助成を行った。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の特例措置として、訪問等の見守り活動も助成の対象とした。

地区	海西地区社会福祉協議会
開催日	令和3年7月10日(土)
場所	ひとり暮らし高齢者宅
内容	訪問型として実施。ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯を訪問。地区社会福祉協議会役員が、孤立防止のための安否確認、声かけを行った。ジュースを配布した。
対象者	80人※70歳以上ひとり暮らし登録者36人
助成費	35,200円
地区	下多度地区社会福祉協議会
開催日	令和3年9月20日(月)
場所	ひとり暮らし高齢者宅
内容	訪問型として実施。安否確認をかねて個別訪問し、洗濯用洗剤、台所用洗剤、トイレトーパー、絵はがきを届けて新型コロナウイルス感染症防止の呼びかけを行った。
対象者	33人※70歳以上ひとり暮らし登録者35人
助成費	32,400円
地区	城山地区社会福祉協議会
開催日	令和3年11月1日(月)～11月15日(月)
場所	ひとり暮らし高齢者宅
内容	訪問型として実施。対象者と地区社会福祉協議会福祉委員と対面交流機会を設け、プレゼントを渡し、現在の困りごと、将来の困りごと、希望するサービスについて聞き取り調査を実施した。
対象者	114人※70歳以上ひとり暮らし登録者114人
助成費	89,800円

地 区	大江地区社会福祉協議会
開 催 日	令和3年10月24日(日)～11月7日(日)
場 所	ひとり暮らし高齢者宅
内 容	訪問型として実施。ひとり暮らし高齢者への激励と感謝の想いを込めて、粗品を送った。安否確認をかねて個別訪問した。
対 象 者	26人※70歳以上ひとり暮らし登録者24人
助 成 費	28,200円
地 区	今尾地区社会福祉協議会
開 催 日	令和3年12月18日(土)
場 所	ひとり暮らし高齢者宅
内 容	訪問型として実施。ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯宅を訪問。鉢花と今尾認定こども園の園児作成のプレゼントを配布。安否確認と声かけを行った。
対 象 者	179人※70歳以上ひとり暮らし登録者87人
助 成 費	70,900円
地 区	西江地区社会福祉協議会
開 催 日	令和3年12月25日(日)
場 所	西江地区社会福祉協議会事務所
内 容	西江地区広域サロンと合わせて参集型で実施。ボランティア団体「おどりっち」をお迎えし、盆踊りを行った。ティータイムやビンゴゲームで参加者の交流を深めた。
対 象 者	26人※70歳以上ひとり暮らし登録者28人
助 成 費	28,200円
地 区	東江地区社会福祉協議会
開 催 日	令和3年12月中
場 所	ひとり暮らし高齢者宅
内 容	訪問型として実施。高齢者年末訪問事業と合わせて実施した。自治会長、民生委員児童委員、地区社会福祉協議会役員等が自治会ごとに見守りや声かけを行った。新型コロナウイルス感染症予防のためマスクを配布した。
対 象 者	245人※70歳以上ひとり暮らし登録者16人
助 成 費	24,000円
地 区	吉里地区社会福祉協議会
開 催 日	令和4年1月15日～2月12日
場 所	ひとり暮らし高齢者宅
内 容	訪問型として実施。個別訪問し、プレゼント(日用品等)を送った。
対 象 者	20人※70歳以上ひとり暮らし登録者20人
助 成 費	24,000円
地 区	高須地区社会福祉協議会
開 催 日	令和4年3月中
場 所	ひとり暮らし高齢者宅
内 容	訪問型として実施。民生委員児童委員、福祉推進委員、地区社協役員がひとり暮らし高齢者宅を訪問し、安否確認、声かけを行った。またマスクを配布した。
対 象 者	145人※70歳以上ひとり暮らし登録者116人
助 成 費	91,200円

②ひとり親家庭のつどい

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年の日帰り旅行から行事型へ変更をした。海津市母子寡婦福祉連合会の協力を得て、ひとり親家庭を対象に、その家族にとって楽しい思い出づくりを目的に実施した。

開催日	令和3年12月11日(土)、18日(土)
場所	南濃農村環境改善センター 多目的ホール
内容	クリスマスリースづくり
参加者	24名
参加費	300円(高校生以上)

③福祉協力校事業(再掲)

福祉協力校を対象に活動の助成を行った。

④長良川ふれあいマラソン大会支援事業

ハンディのある人もない人も共にマラソンに参加し、ふれあいを深めることによって福祉に対する理解の輪を広げることを目的として開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

⑤社協だより「ぬくもり」の発行(再掲)

社協だより「ぬくもり」の発行のため、共同募金配分金を活用した。

⑥地域福祉支え合い活動助成事業

日常的な支え合い活動を行う地区社会福祉協議会を対象に活動の助成を行った。

⑦地区福祉活動計画の策定・評価(再掲)

地区福祉活動計画の冊子作りのため、共同募金配分金を活用した。

⑧子どもの居場所づくり団体支援事業(再掲)

子どもの居場所づくりを行う団体を対象に活動の助成を行った。

⑨フードバンク「きずな」事業(再掲)

食品管理のための機器整備のため、共同募金配分金を活用した。

(2) 歳末たすけあい配分事業

①歳末ふれあいいきいきサロン支援事業

歳末のふれあいいきいきサロン活動に補助金を交付した。

参加者数29人以下(10,000円以下)	21ヶ所	前年度比(-4ヶ所)
参加者数30人以上(15,000円以下)	8ヶ所	前年度比(+3ヶ所)
合計	29ヶ所	前年度比(-1ヶ所)

②社協だより「ぬくもり」の発行(再掲)

社協だより「ぬくもり」の発行のため、共同募金配分金を活用した。

(3) メニュー事業

①ふれあいいきいきサロン支援事業

ふれあいいきいきサロンへの貸出用のレクリエーション用品等の購入費用のため、共同募金配分金を活用した。

②地域子育て支援事業

【手指機能を育てるための課題に取り組む環境整備事業】

当法人が運営する児童発達支援事業所みらいにおいて、就学前の乳幼児に対し、手指機能を育てるための療育支援を提供するための備品整備を行った。

6. 地域支援事業

(1) 介護予防事業

①介護予防教室（元気っこり教室）

運動、口腔、栄養、認知症予防の面から、介護を必要としない身体づくりを応援する予防教室を、市内在住50歳以上の方を対象に開催した。

開催日	令和3年7月8日（木）、7月15日（木）、7月19日（月） 7月29日（木）
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
内容	認知症予防教室・口腔教室・栄養教室・運動教室
受講者	14人
開催日	令和3年11月5日（金）、11月12日（金）、11月19日（金） 11月26日（金）
場所	平田総合福祉会館「やすらぎ会館」
内容	認知症予防教室・口腔教室・栄養教室・運動教室
受講者	17人

②出張介護予防教室

各サロンや自治会と調整の上、運動機能向上、認知症予防、栄養改善の各介護予防の体験及び普及啓発を実施した。口腔教室に関しては、今年度も感染拡大防止の観点から開催は中止。

新型コロナウイルスの影響で緊急事態宣言発令中の8月27日から9月12日までの教室はすべて中止、まん延防止等重点措置発令中は、サロンの意向に応じて開催した。

77教室の申込みがあり、49教室は中止となった。

開催期間	延べ回数	延参加人数	開催場所
随時	28回	550人	各サロン、自治会の開催場所（集会所、公民館等）

(2) 生活支援体制整備事業

高齢化率の上昇により、日常生活で支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくため、高齢者のニーズと支援サービスのコーディネート機能を担う必要がある。そのためサービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に、生活支援コーディネーターを配置し、生活支援・介護予防サービス等の地域における支え合いの体制づくりを推進した。

①地域の高齢者が生活していく上でのニーズの把握

社会福祉協議会の機能を活用したニーズ把握を行った。職員と担当地区民生委員児童委員が、ひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯宅を訪問（生活実態把握、困りごとの確認、相談窓口の案内、啓発などを行う）する「巡回相談」時に、対象者の生活支援に関する困りごとの聞き取りを実施した。また、地区社会福祉協議会の地域福祉懇談会に出席し、地区のニーズ把握を行った。

②地域住民同士の支え合い活動の推進

自治会、福祉推進委員会、地区社会福祉協議会等の各種団体の会議において、地域住民の支え合い活動の啓発を行い、活動の側面的支援、新規事業の立ち上げ支援などを行った。

- ・西江地区移動サービス事業立ち上げの支援
- ・城山地区生活サポート事業の継続支援
- ・下多度地区ちょこっとお手伝い事業の継続支援
- ・石津地区社協移送サービスの継続支援

③生活支援ボランティアの養成

◎生活支援活動担い手養成講座

日常生活のちょっとした困りごとの支援、見守り活動など、生活支援活動の担い手を養成することを目的に開催した。

開催日	令和3年11月6日(土)、14日(日)
場所	西江地区社会福祉協議会事務所
内容 講師	講義：「生活支援活動について」岐阜県社会福祉協議会 地域福祉部 「高齢者の心理・接し方」中部学院大学人間福祉学科 「障がい者の心理・接し方」中部学院大学人間福祉学科 「傾聴」中部学院大学人間福祉学科 「これからの活動について」海津市社会福祉協議会 実践発表：「ちょっとお手伝いの取り組み」下多度地区社会福祉協議会
受講者	13人

◎生活支援サポーターのつどい

生活支援サポーター養成講座、生活支援担い手養成講座受講修了者を対象に、フォローアップ講座を開催した。(県社協主催：生活支援ボランティア養成講座&交流会、web研修、オンライン開催)

開催日	令和4年3月23日(水)
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
内容 講師	講演①「アフターコロナに向けての地域における新しい支え合い活動とは・・・」 金城大学社会福祉学部 教授 講演②「ウィズコロナにおけるボランティア活動と人と人とのつながり方」 大阪教育大学教育学部 教授
受講者	12人

④行政や各種団体と連携し、ネットワークの構築

コーディネーターの組織的な補完と、生活支援体制整備のための地域ニーズや地域資源の把握企画、立案、方針策定、意識統一や情報交換等の場として第1層の協議体を開催した。また、地区社会福祉協議会の役員会、運営委員会等を中心に、話し合いの場としての第2層の協議体を開催した。

◎生活支援推進会議(介護予防・生活支援サービスの充実に関する協議体会議)

開催日	令和3年8月10日(火)
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
内容	・市内の助け合い活動について(西江地区外出支援・お寺サロン) ・意見交換
構成者	18人 自治連合会、民生委員児童委員、老人クラブ、ボランティア団体、福祉推進委員、地区社会福祉協議会、障がい者団体、介護保険事業所等各種団体代表
開催日	令和4年3月3日(木)
場所	南濃総合福祉会館「ゆとりの森」
内容	・市内の助け合い活動について(城山地区生活サポート事業の状況) ・地域課題について ・意見交換
構成者	18人 自治連合会、民生委員児童委員、老人クラブ、ボランティア団体、福祉推進委員、地区社会福祉協議会、障がい者団体、介護保険事業所等各種団体代表

7. 福祉サービス利用援助事業

判断能力が不十分な方が地域で自立した生活ができるように、福祉サービスの利用に関する相談、日常的な金銭管理サービスの援助、重要書類の預かり等を行った。

認知症高齢者	2人	前年度比(±0人)
知的障がい者	4人	前年度比(±0人)
精神障がい者	5人	前年度比(-1人)
合計	11人	前年度比(-1人)

8. 生活困窮者自立相談支援事業

(1) 海津市くらしサポートセンターの相談実績

失業や多重債務等による経済的な問題とあわせて、精神的、家庭、健康上、対人関係、地域での孤立など、多様でさまざまな生活課題を抱えた方の自立相談支援を行った。

①相談者(新規)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
6人	10人	10人	14人	14人	9人	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
6人	7人	9人	3人	2人	4人	94人

②地区別

高須	吉里	東江	大江	西江	下多度
21人	0人	4人	7人	3人	1人
城山	石津	今尾	海西	不明	合計
11人	16人	20人	8人	3人	94人

③来所経路

広報紙・チラシによる	0人	民生委員児童委員	1人
海津市役所からの紹介	26人	その他の紹介	4人
社会福祉協議会	28人	合計	59人

④相談内容の割合

- | | |
|-----------------|-------|
| 1. 収入・生活費のこと | 38.5% |
| 2. 病気や健康、障害のこと | 7.5% |
| 3. 税金や公共料金等の支払い | 10.2% |
| 4. 仕事探し、就職について | 5.3% |
| 5. 家族関係・人間関係 | 2.1% |
| 6. その他 | 36.4% |

⑤相談対応回数(訪問・電話含む)

1, 764回

9. 介護保険事業

(1) 海津市ケアマネジメントセンター（居宅介護支援事業）

指定居宅介護支援事業所として介護支援専門員7人を配置して業務を行った。

①ケアプランの作成

ケアプラン総数	2, 348件	前年度比（ - 8件）
（月平均）	（196件）	前年度比（ - 1件）

②訪問調査の受託

行政からの委託を受けて認定調査を行った。

海津市	153件	前年度比（ + 77件）
市外	2件	前年度比（ - 1件）

③申請代行

要介護認定の申請を家族に代わり行った。

申請代行	153件	前年度比（ + 74件）
------	------	--------------

④意見書作成

住宅改修、福祉用具購入の申請・意見書を作成した。

住宅改修	28件	前年度比（ + 16件）
福祉用具購入	15件	前年度比（ + 1件）

⑤相談業務

在宅・施設サービスなど介護保険に関する福祉サービスなどの相談業務を行った。

相談件数（時間内）	11, 104件	前年度比（ - 229件）
相談件数（時間外）	488件	前年度比（ + 27件）

⑥介護予防プラン作成の受託

地域包括支援センターからの委託を受けて介護予防プラン作成を行った。

海津市	519件	前年度比（ + 60件）
（月平均）	（43件）	前年度比（ + 5件）

⑦海津市ケアプラン支援協働事業

行政から委託を受けて海津市内の事業所に個別ケアプランの見直しを行った。

海津市	3件	前年度比（ + 1件）
-----	----	-------------

⑧介護支援専門員実務研修見学実習

岐阜県介護研修センターより委託を受けて介護支援専門員実務研修見学実習生の受入を行った。

※本年度は委託依頼なし。

海津市	0件	前年度比（ - 1件）
-----	----	-------------

⑨その他

- ・事務所内検討会（週1回）
- ・市外の訪問調査受託2件（桑名市2件）

(2) 海津市デイサービスセンター南濃

要介護状態の心身の特性を踏まえて、その利用者の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るように介助を行った。

また、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持を図るために、リハビリ等の機能訓練や、レクリエーション等の必要な援助を行った。

○利用状況等

営業日数	308日	前年度比（ - 1日）
月平均利用者数	486人	前年度比（ - 41人）
日平均利用者数	18.9人	前年度比（ - 1.6人）
延利用者数	5,841人	前年度比（ - 389人）

○各種行事関連

4月	お花見会	5月	お茶会
6月	喫茶会風お茶会	7月	七夕会
8月	夏祭り	9月	敬老会
10月	喫茶会風お茶会	11月	運動会
12月	クリスマス会	1月	書初め会
2月	節分会	3月	ひなまつり会

○訪問会

5月25日	石津認定こども園（中止）	7月14日	認定こども園庭田保育園（中止）
9月7日	認定こども園石山保育園（中止）	10月29日	こまのこども園（中止）
12月15日	やまどきゆめの森こども園（中止）	2月15日	認定こども園下多度保育園（中止）

○ボランティア関連

- ・車椅子点検ボランティア

10. 障がい児者支援事業

(1) 児童発達支援事業所みらい

①児童発達支援事業

利用児（就学前の乳幼児）一人ひとりの発達と保護者の思いに寄り添った個別支援計画を作成し、身体機能や言葉の発達、コミュニケーション能力を高められるよう支援内容を工夫して、心身の発達や社会性の育ちを促した。

また、支援後の懇談、定期的なモニタリングや支援記録を通して、子どもの発達課題や支援内容について保護者と共通理解を深めることで、関係機関と子どもの情報を共有し、連携体制の強化を図った。

○利用状況等

開所日数	240日	前年度比（ -3日）
月平均利用児数	253人	前年度比（ -6人）
日平均利用児数	12.67人	前年度比（ +0.19人）
延利用児数	3,041人	前年度比（ +60人）
利用児	87人	前年度比（ +4人）

○実施行事

公開療育	令和3年8月23日（月） 内 容：「5歳児6人の小集団支援」 助言者：西濃圏域発達障がい支援センター ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。
保護者学習会	令和4年3月16日（水） 内 容：「子どもの特性を理解することで就学先を考える」 講 師：西濃圏域発達障がい支援センター ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年5月に延期した。
年長児お楽しみ会	令和4年3月14日（月）～18日（金） 内容：1年を振り返り、子ども達が療育支援を受け成長した姿を確認した。 小集団支援の中でメダル渡し、記念撮影を行い成長を喜び合った。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用児のみの参加とした。

②海津市障がい児相談支援事業

海津市より委託を受け、海津市内の認定こども園、小学校及び中学校、特別支援学校の巡回に同行し、保育士等に対し障がい又は特性の早期把握、発見及び早期対応のための助言を行い、途切れのない支援を遂行できるよう対応した。

巡回箇所数	26か所	前年度比（ ±0か所）
巡回参加日数	16日	前年度比（ +3日）
巡回延時間	42時間	前年度比（ +11時間）

（２）障害福祉サービス事業所海津市はばたき

①生活介護事業

主に日常生活の自立を目的として、健康活動や生産活動、創作活動の機会を提供し、身体機能や生活能力の維持向上を目指した支援を実施した。

○利用状況等

開所日数	266日	前年度比（ -1日）
延利用者数	2,333人	前年度比（ +130人）
利用率	79.7%	前年度比（ +16.2%）
利用者数	11人 （男性6人、女性5人）	前年度比（ -2人） （男性-2人、女性±0人）

②就労継続支援B型事業

地域における社会的自立を目指し、働くことができる場を提供することで、働くことの大切さを身につける支援を実施した。

○利用状況等

開所日数	242日	前年度比（ -1日）
延利用者数	1,032人	前年度比（ +40人）
利用率	85.2%	前年度比（ +3.6%）
利用者数	5人 （男性3人、女性2人）	前年度比（ ±0人） （男性±0人、女性±0人）

〈受託作業契約企業〉

ジョイトーカイ	FDKエコテック	パロマ	K-STEP
(株)愛彰	森紙業	栄和産業	

〈実施行事・活動〉

利用者・保護者事業説明会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
はばたき夏祭り	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
社会体験	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
新年会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
お楽しみ会	月1回実施（4月～）
ミュージックセラピー	毎月第2・4水曜日午前実施
造形教室	毎月第1・3木曜日午後実施
岐阜県障害福祉事業所連絡会 西濃ブロック	交流運動会・愛護ふれあいバス事業・保護者研修会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
防災訓練	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
健康管理(診察)	毎月第3火曜日午後実施
懇談(利用者モニタリング)	10月・3月実施
海津市中学校職場体験受入	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
ボランティア受入	随時
はばたき展	3月に造形活動の作品展を開催

(3) 海津市障がい者相談支援事業所（障がい児者相談支援事業）

①特定相談支援事業

障害者総合支援法に基づき、18歳以上の障がい者と18歳未満の身体障がい児を対象とした計画作成（利用・継続支援）と基本相談を行った。

相談件数	5件	前年度比（+2件）
契約者数	61人	前年度比（±0人）
新規契約者等数	7人	前年度比（+5人）
利用支援	48件	前年度比（+7件）
継続支援	106件	前年度比（+1件）

②障害児相談支援事業

児童福祉法に基づき、18歳未満の障がい児（発達障害等含む）を対象とした計画作成（利用・継続支援）と基本相談を行った。

相談件数	34件	前年度比（-6件）
契約者数	118人	前年度比（+6人）
新規契約者等数	36人	前年度比（+3人）
利用支援	122件	前年度比（+4件）
継続支援	142件	前年度比（-43件）

③委託相談支援事業（4月～9月）

海津市より委託を受け、地域生活支援事業に基づく相談支援（情報提供等便宜の供与・権利擁護のために必要な援助など）を行った。

相談件数	199件	
相談支援内容	福祉サービス利用、健康・医療、不安の解消・情緒安定、保育・教育、家族・人間関係、家計・経済、生活技術、権利擁護など	

④基幹相談支援センター事業（10月～3月）

海津市より委託を受け、地域の相談支援の拠点として、総合的及び専門的な相談業務、計画相談支援事業所に対する専門的な指導及び助言、人材育成、地域生活を支えるための体制整備に係るコーディネートを行った。

総合・専門相談件数	113件	福祉サービス利用、家計・経済、生活技術、就労護など
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・市内相談支援事業所が抱える課題等についてのヒアリング ・相談支援専門員が作成した計画書等の点検及び評価 ・市内相談支援事業所のSNSによる連携体制の構築 ・市内外における各種関係機関との連携、現状把握、知識習得を図るために会議、研修会に参加 ・地域生活支援拠点における登録方法及び西濃圏域における受け入れ事業所を確認 	

1 1. 団体事務

(1) 岐阜県共同募金会海津市支会

①海津市支会の運営

◎理事会

回数	開催年月日・場所	議 決 事 項 等
第1回	令和3年6月8日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・令和2年度事業報告について ・令和2年度決算報告について
第2回	令和3年6月29日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・岐阜県共同募金会海津市支会支会長・副支会長の選任について
第3回	令和4年3月8日(火) ※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、同意書による理事会決議の省略	・令和4年度事業計画について ・令和4年度事務費会計・寄付金会計予算について

◎監査

開催年月日・場所	監 査 内 容
令和3年5月18日(火) 南濃総合福祉会館「ゆとりの森」	・令和2年度事業報告について ・令和2年度決算報告について

②配分申請受付調整

令和4年度事業配分申請受付 1件

施設・団体名	配分申請事業名	配分申請額
海津市社会福祉協議会	赤い羽根社会福祉事業費	5, 1 1 0, 3 8 4円
	歳末たすけあい援助事業費	9 8 0, 0 0 0円
	ふれあい・いきいきサロン支援事業(講座及び研修会他)	2 0 0, 0 0 0円
	身体機能を高めるための課題に取り組む環境整備事業	1 9 3, 0 0 0円
申 請 額 合 計		6, 4 8 3, 3 8 4円

③赤い羽根共同募金運動の実施

戸別募金・街頭募金・法人募金・職域募金等

赤い羽根募金 (10月1日～12月31日)	5, 8 0 0, 5 7 9円
歳末たすけあい募金 (12月1日～12月31日)	5 9 7, 9 9 8円
合 計	6, 3 9 8, 5 7 7円

④義援金の受付

令和3年2月福島県沖地震災害義援金	1件	5 5 7円
熊本県南豪雨災害義援金	2件	1, 3 2 8円
愛媛県豪雨災害義援金	2件	1, 3 2 8円
平成30年7月広島県豪雨災害義援金	1件	1, 3 2 8円
平成30年7月豪雨岡山県災害義援金	2件	1, 3 2 8円
令和3年8月福岡県豪雨災害義援金	1件	7 6 8円
令和3年佐賀県豪雨災害義援金	1件	7 6 8円
長野県令和3年8月大雨災害義援金	1件	7 6 8円
令和3年長野県茅野市土石流災害義援金	1件	7 7 0円
合 計	1 2件	8, 9 4 3円